

# おやま 市議会だより



第315号

## ●主な内容

# 令和5年度一般会計補正予算を可決 令和4年度特別会計・事業会計決算を認定

議案とその内容……………②	委員会報告……………④～⑥
人事案件……………②	市政一般質問……………⑥～⑪
審議結果……………③	議会日誌……………⑫
議会改革推進協議会を設置……………③	次回定例会の予定……………⑫

令和5年11月1日号



小山YEGスクールアートプロジェクト 黒板アート de アオハル 2023  
(投稿：小山商工会議所青年部 内部活性委員会 杉平孝太郎 氏)  
小山市内の中学校美術部や有志たちが参加して作成しました。  
※各校1作品掲載 (複数の作品がある学校は代表作品を掲載)

# 9月

## 定例会のあらまし

令和5年9月1日～9月27日

令和5年第4回（9月）定例会は、9月1日から9月27日まで27日間の会期で開かれました。

今定例会では、令和5年度一般会計補正予算案をはじめ、令和4年度全会計決算の認定案、条例の一部改正案および人事案件などについて審議しました。

9月1日、市長から市政一般および近況について報告がありました。続いて議案27件、報告6件が上程され、提案理由の説明を受けた後、人事案件3件を可決しました。

9月5日から8日は、5会派および11人の議員が市政に対して一般質問を行いました。

8日は、上程議案に対する質疑の後、議案を各委員会へ付託しました。また、9月12日から15日および19日には各委員会が開かれ、議案を審査しました。

9月27日には、各委員長報告が行われ、審議の結果、議案23件を可決・認定、議案1件を継続審査とし、定例会を閉会しました。

## 主な議案

9月定例会で議決した市長提出議案の中から、主なものをお知らせします。

### ◆令和5年度小山市一般会計補正予算（第3号）―歳入歳出それぞれ33億9915万3千円の増額補正。財政調整基金積立金、小山評定ふるさと応援事業費、小山評定ふるさと応援基金積立金、市税過年度還付金及び還付加算金、国県補助金過年度償還金、浄化槽設置費補助金、家庭廃棄物処理機器設置費補助金、統合型GIS事業費、栗宮新都心第一土地区画整

理事業費、小山総合公園整備事業費、有料体育施設管理事業費など、補正後の予算総額は730億3013万2千円。

### ◆小山市立博物館条例の一部改正について―博物館法が改正され、博物館の設置を条例規定事項とした条文が削られたほか、博物館が行う事業の追加等が行われたことに伴い、所要の改正を行うもの。



小山市立博物館

### ◆指定管理者の指定について―

小山市学童保育館の指定管理者を指定することについて、地方自治法第244条の2第6項の規定により提案するもの。

①施設名称…小山第一小学童保育館  
指定管理者となる団体…株式会社明日葉

指定の期間…令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

②施設名称…小山城東小学童保育館、小山城東小第三小学童保育館  
指定管理者となる団体…特定非営利活動法人三楽

指定の期間…令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

③施設名称…東城南小学童保育館  
指定管理者となる団体…社会福祉法人栗の実

指定の期間…令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

指定の期間…令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

## 人事案件

### ◆固定資産評価審査委員会委員の選任について

小山市大字間々田

平岡 順子（新任）

昭和48年3月16日

### ◆教育委員会委員の任命について

小山市大字喜沢

荒井 友子（再任）

昭和33年5月18日

### ◆人権擁護委員候補者の推薦について

小山市大字田川

吉田 龍男（新任）

昭和27年7月12日

館

指定管理者となる団体…社会福祉法人栗の実

指定の期間…令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

## 令和5年第4回定例会（9月）審議結果

### 議決結果

議案番号	件名	議決結果	
<b>予 算</b>			
議案第56号	令和5年度小山市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	全会一致
議案第57号	令和5年度小山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議案第58号	令和5年度小山市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議案第59号	令和5年度小山市テクノパーク小山南部造成事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
<b>決 算</b>			
議案第60号	令和4年度小山市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	全会一致
議案第61号	令和4年度小山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	賛成多数
議案第62号	令和4年度小山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第63号	令和4年度小山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第64号	令和4年度小山市病院事業債管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第65号	令和4年度小山市墓園やすらぎの森事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第66号	令和4年度小山市栃木県南地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第67号	令和4年度小山市与良川水系湛水防除事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第68号	令和4年度小山市テクノパーク小山南部造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第69号	令和4年度小山市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第70号	令和4年度小山市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	全会一致
議案第71号	令和4年度小山市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	全会一致
<b>条 例</b>			
議案第72号	小山市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第73号	小山市税条例の一部改正について	原案可決	賛成多数
議案第74号	小山市学童保育館条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第75号	小山市手数料条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第76号	小山市立博物館条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第77号	小山市火災予防条例の一部改正について	原案可決	全会一致
<b>その他の議案</b>			
議案第78号	指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
議案第79号	建設工事請負契約の締結について	原案可決	全会一致
議案第80号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	全会一致
議案第81号	教育委員会委員の任命について	原案同意	全会一致
議案第82号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意	全会一致

議案番号	議決結果	賛成 反対	議員名																											
			鶴見 貴弘	廣瀬 武蔵	永田 健一朗	直井 一博	島 朋幸	石川 敦子	大内 晃子	片山 照美	平野 正敏	細野 大樹	大平 拓史	渡辺 一男	佐藤 忠博	高橋 栄	嶋田 積男	土方 美代	橋本 守行	篠崎 佳之	森田 晃吉	植村 一	荻部 勉	福田 幸平	小林 英恵	福田 洋一	山野井 孝	荒川美代子	小川 亘	関 良平
議案第61号	原案認定	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	原案可決	25:2	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○=賛成 ×=反対 ※ 議長（篠崎 佳之）は採決に加わりません。



小林会長（左）へ諮問書を手渡す篠崎議長（右）

議長の諮問に応じ、行政改革および地方分権を踏まえた本市議会の改革に関する総合的事項を協議・推進するため、議長を除く議員27名を委員とする議会改革推進協議会を令和5年9月1日に設置しました。議長により、会長に小林英恵議員、副会長に福田幸平議員が指名され、その後、議会広報および議員の処遇等について諮問が行われました。これを受けて、同日、それぞれ13名の議員で構成される、「議会広報検討専門部会」および「議員の処遇等検討専門部会」を設置しました。

### 議会改革推進協議会を設置

## 委員会審査から

議案は、本会議で議決される前に、原則として各委員会で慎重な審査を経ていきます。委員会審査の中から、主な質疑を紹介します。

### 総務



▼**小山市税条例の一部改正について**

**問** 軽自動車税の賦課徴収に係る改正内容は。

**答** 令和4年3月以降、一部の自動車メーカーによる燃費性能および排出ガス性能に係る不正行為が発覚したため、それらの再発防止策の強化を目的として改正するもので、メーカーが不正による納税不足額を支払う際の加算割合を、10パーセントから35パーセントに引き上げるものです。



▼**小山市火災予防条例の一部改正について**

**問** 条例の対象となる市内の急速充電設備の設置状況および条例の対象外となる全出力20キロワット以下の急速充電設備の内容は。

**答** 急速充電設備とは電気自動車等にコネクタを用いて充電する設備です。条例の対象となる急速充電設備を小山市内で設置している事業所は1件で、自動車販売会社に90キロワットのものが設置されています。また、条例の対象外となる全出力20キロワット以下の急速充電設備とは、一般家庭等で使用されている、小規模で火災の危険性が低いものになります。

### 民生



▼**令和5年度小山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)**

**問** 国民健康保険システム改修費の内容は。

**答** 令和6年1月から産前産後期間の国民健康保険税が免除になるため、これに対応するためのシステム改修費用です。シス

テム改修を令和5年10月末までに行い、その後検証を行う予定です。

▼**令和4年度小山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について**

**問** 国民健康保険税の課税限度額が年々上がっているが、約16億円ある財政調整基金を取り崩すことで、課税限度額を引き下げる検討はしないのか。

**答** 平成30年度から令和3年度にかけて財政収支の赤字が続き財政調整基金5億円を取り崩しましたが、令和4年度の財政収支は黒字となりました。今後も安定的な財政運営を行うために、令和4年度の歳入超過額約3億7千万円から2億円の基金積み立てを行います。市・県ともに財政運営が安定し剰余金が出るようになってきたため、減税により被保険者に還元できないか検討しています。一方、限度額の引き上げについては、国・県が所得の高い方から応分の負担をいただき、持続可能な国民健康保険制度の運営を行っていくとの考えを持っています。このため、課税限度額引き上げを行

えば交付金が支給されることや、県の国民健康保険運営方針において、県内市町は法定限度額に統一することを明記する予定となっており、今後課税限度額の引き上げについて検討していく必要があると考えています。

▼**令和4年度小山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について**

**問** 趣旨普及費の内容は。

**答** 介護保険のさまざまな制度の啓発を行うもので、被保険者証と併せて送付する小冊子、窓口等での説明に必要なパンフレット、介護保険料納入通知と併せて送付するパンフレット、および利用できるサービスが記載されたガイドブック等を作成し、周知するものです。

▼**令和4年度小山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について**

**問** 後期高齢者健診事業費で、約2千万円の不用額が生じた理由は。

**答** 健診受診率の目標である38パーセントを基準に当初予算を編成しましたが、実績が35・17

パーセントと目標に達しなかったため、委託料を中心に不用額が生じました。

## 教育経済



▼令和4年度小山市栃木県南方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について

問 今後の市場経営の方針は。

答 市場を所有する3市2町および市場開設者である荒井商事株式会社と、今後の市場のあり方等について本格的な検討に入りたいと考えています。

▼令和4年度小山市与良川水系湛水防除事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 荒川排水機場を稼働させた理由は。

答 令和4年8月24日に大雨が降ったことで、水路の水位が上昇したことにより、荒川排水機場を稼働させました。

▼令和4年度小山市テクノパーク小山南部造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 テクノパーク小山南部で分譲した事業者との契約の進捗、および工業団地内の緑地率は。

答 それぞれの事業者とは令和5年5月末に契約を締結しています。緑地率については、約15万5千平方メートルの事業用地のうち、緑地部分が約3千平方メートル、緩衝帯緑地が約1万9600平方メートルあるため、緑地率は14・6パーセントです。また、公園として、約1800平方メートルの整備を行っています。



テクノパーク小山南部  
(大字東野田地内)

## 建設水道



▼令和4年度小山市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 小山市公共用地先行取得特別会計を今後も設置し続ける必要性はあるのか。

答 本特別会計により土地を先行取得した雨ヶ谷第二・三調整池の償還が令和7年度に完了します。その後も調整池の造成など大規模な用地を買収するよう多額の費用がかかる事業では、一般会計からの支出が難しいことや、国の補助金を使った事業を行う際には先行取得した用地は特別会計により管理しなければならぬことと定められているため、令和7年度以降も本特別会計を設置し続ける方向で考えています。

▼令和4年度小山市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

問 配水管の布設替え等をしていかなければならない中で、人口減少に伴い給水量も減少することが考えられるが、今後の水道料金等の見通しは。

答 令和4年度の給水戸数および総給水量は、コロナ禍の令和2・3年度を除けば最高の数字となりましたが、人口の減少に伴い給水戸数の伸びも鈍化することが想定されます。施設整備費用を水道料金にどのような形で反映させていくかについては、令

和6年度に予定している水道ビジョンの見直しの中で検討します。

▼令和4年度小山市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

問 現在、小山市では羽川処理分区に隣接する市街化調整区域から新規の区域外流入を受け付けていないのか。

答 羽川処理分区は、処理分区内から出た下水をマンホールポンプで扶桑の処理場へ送っていますが、ポンプの流量にも限度があります。以前は、ポンプの流量に余裕がある分については区域外流入を認めていましたが、現在は新規の流入は認めていません。

## 予算審査



▼小山市一般会計補正予算(第3号)

問 街区公園整備事業費を増額補正する理由は。また、今後のスケジュールは。

答 増額補正の理由は、まちづくり協議会と関係地権者との再協議による、(仮称)もみじ山

公園の計画の一部見直しにより、用地取得面積を増やす必要が生じたためです。今後のスケジュールは、用地取得に向けての交渉を行い、土地所有者との合意形成後に工事に着手し、令和5年度中の整備完了を目指します。

**問** 学校文化芸術体験事業費を増額補正する理由は。

**答** 増額補正は、こころの劇場の再開に伴うものです。こころの劇場は劇団四季の社会貢献事業で、学校行事として、小学6年生を無料で舞台公演に招待する取り組みですが、新型コロナウイルスの影響で、令和2年度は招待公演が中止となり、令和3・4年度は舞台公演の動画配信となっていました。令和5年度は招待公演を再開すると連絡がありました。予算要求の時期を過ぎていたことから、補正予算において、児童を送迎するためのバス借り上げ料等を要求しました。



**市政一般質問の動画をご覧になれます。**

各議員の顔写真の下の2次元コードをスマートフォン等で読み取ると、質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。

**市政を問う**

**9月定例会**

**市政一般質問**

※発言順に掲載 ○は会派代表質問を行った議員

**会派代表質問**

**自民未来塾**

- 福田 幸平
- 小川 亘
- 篠崎 佳之
- 廣瀬 武蔵
- 関 良平
- 福田 洋一
- 高橋 栄



福田 幸平  
議員



動画はこちら

**質問事項 ①決算②都市整備③水道事業④防災**

**問** マルチテナント型物流施設の誘致に前向きに取り組むとよいと考えますが、状況や展望、見通しなど、市の考えは。

**産業観光部長**

物流系事業については、コロナ禍の影響で通信販売市場が拡大したことに伴い、需要が伸びている状況です。同時に、小山市では多様な業種の企業を誘致し、外部環境の影響を受けにくい産業体質構築に取り組んできました。マルチテナント型物流施設については、令和4年度に、栃木県企業立地促進協議会により、千葉県流山市

にある施設の視察会が開催され、小山市の担当職員も参加しました。今後は、令和8年度末に完成を予定している小山第四工業団地第二工区および遊休未利用地において、マルチテナント型物流施設の誘致に取り組んでいきます。

**問** マスコミ等で取り上げられている「PFAS（ペーファス）」について、実情や対策はどうなっているのか。

**建設水道部長**

令和3年度から水質検査を実施しており、その結果は、原水である河川水・地下水・水道水の全てにおいて国の基準を下回っています。現在、健康への影響を示唆する報告がありますが、その評価は明確に定まっていません。国では、現状把握や科学的知見の収集を行い、科学的根拠に基づく総合的な対応について検討しているところです。今後、国の動向を注視し、引き続き水質検査を実施しながら水道水の安全性を確認していきます。

※PFAS：有機フッ素化合物の総称。

自然界で分解されることがほとんどなく、永遠の科学物質とも呼ばれる。

### 市政会

植村 一 小林 英恵  
 橋本 守行 ○嶋田 積男  
 渡辺 一男 細野 大樹



嶋田 積男 議員



動画はこちら

**質問事項** ①総合政策行政②一般会計決算③保健福祉行政④環境行政⑤商業観光行政⑥教育行政⑦消防行政

**問** 第三者による資源ごみの持ち去り行為防止に向けた対策について伺う。

**市民生活部長** 市民からの目撃情報をもとに、市職員が早朝パトロールを実施しています。資源ごみの持ち去りをした人物と接触できた場合は聞き取りを行い、収集・運搬禁止に関する警告書を交付し、資源ごみ持ち去りの防止に努めてきました。令和5年度からは、市民の情報提供のうち行為者が特定できるものは、通報内容の信用性を確認し、警告書を発することにしませんでした。警告に従わない場合は、

常習性、悪質性を勘案し、収集・運搬の禁止に関する命令書を発し、命令に従わない場合は、告発も踏まえ、厳しく対応します。

**問** 国が進める中学校部活動の地域移行の現状について伺う。

**教育長** 小山市では、学校と地域の連携・協議による生徒の活動の場としての地域クラブ活動の在り方を協議するため、小山市地域クラブ活動推進協議会を設置しました。現在、事務局で

どのように休日の地域クラブ活動移行を進めるか基本的な考え方を検討しており、準備が整い次第、第1回目の協議会を開催します。また、休日の地域クラブ活動移行に向け、令和5年度は、国の運動部活動等の地域移行に向けた実証事業を活用し、運動部の一つを休日の地域クラブ活動のモデルに指定し、調査研究を進めています。地域クラブ活動移行に関し、最大の課題は指導者の確保です。小山市では、小山市地域クラブ活動推進協議会において、人材の確保についても広くご意見をいただきながら、課題の解決に努めます。

### 市民派21

○山野井 孝 大内 晃子  
 石川 敦子 直井 一博



山野井 孝 議員



動画はこちら

**質問事項** ①市長の市政運営②令和4年度一般会計決算③交通安全④福祉行政⑤産業観光行政

**問** 市長就任3年が経過し、市長の公約である田園環境都市など、政策実現に向けた具体的な取り組みについて伺いたい。

**総合政策部長** 田園環境都市おやまビジョン策定については、広く市民の意見を求めるためのアンケート調査およびおやま市民ビジョン会議を中心としたワークショップや勉強会を実施し、令和5年度末に骨子案を作成する予定です。令和6年度は、市民フォーラムと連携し骨子案をベースに意見交換を積み重ねるビジョンを策定したいと考えています。策定後は、第9次小山市総合計画等において、本ビジョンで示した、あるべき姿

の実現に向け目標を設定し、戦略を盛り込み、市民の想いを反映した施策や事業につなげていきたいと考えています。

**問** 市内学童保育クラブにおける、夏休み等の長期休業中の保護者の負担軽減に向けた、食事の提供状況について伺いたい。

**保健福祉部長** 民設民営を含めた市内57の学童保育クラブのうち、19クラブで児童全員または希望者に昼食を提供しています。

学校法人や社会福祉法人が運営する学童保育クラブでは、調理室で調理した昼食を提供している例もあります。一方、食物アレルギーを持つ児童への安全性の配慮や指導員の業務量の増加等により、昼食の提供は今後の検討とし、お弁当の持参をお願いします。毎朝お弁当を用意することは、共働き等の世帯にとって負担となるため、各学童保育クラブの実情に合わせ、昼食提供について検討していただけるよう適宜助言していきます。

おやま創生会

森田 晃吉 荻部 勉  
土方 美代 ○永田健一朗



永田健一朗 議員



動画はこちら

質問事項 ①保育園及び認定こども園②教育行政③公営ドッグラン開設

問 学校給食調理室には常設型のクーラーがなく酷暑で厳しい労働環境であるが、今後クーラーを設置できるか。

教育長 年々暑くなる時期が早くなり、残暑も厳しくなっていることから、給食調理場のさらなる熱中症対策が必要になってきています。市内小・中・義務教育学校の空調整備については、平成25年度に全普通教室にエアコンを整備し、現在は中学校を中心に屋内運動場の空調整備を実施しています。今後は理科室や音楽室などの特別教室と給食調理場の整備が必要と認識しています。先進地の整備方法を調査研究し、検討します。

問 飼育頭数との比率で見ると小山市はドッグランの数が周辺市町より少なく、市民の要望は多い。市としての整備計画は。

総合政策部長 令和3年度に小

山市で実施したアンケート調査の結果、85パーセントの方からドッグランは必要との回答をいただくなど、ドッグラン整備について大変関心が高いことが分かりました。本市の飼い犬の登録頭数は、令和5年7月末現在、約8700頭で、8世帯につき1頭の割合で犬を飼育している状況です。これを踏まえると、犬の適正な飼育や快適な環境の提供という観点からも、ドッグランを整備することは必要であると考えます。今後は、特定非営利活動法人「社会動物環境整備協会」が発行するドッグラン整備ガイドブック等を参考に、臭いや騒音等、施設周辺の住民生活への影響等に十分配慮しながら、整備可能な市有地等を検討するとともに、民間活力の導入も視野に入れ、効果的・効率的な整備手法や整備後の運営主体の在り方について、検討したいと考えています。

公明党議員会

荒川美代子 佐藤 忠博  
○大平 拓史



大平 拓史 議員



動画はこちら

質問事項 ①令和4年度決算報告②保健・福祉行政③教育・経済行政

問 重度心身障がい者医療費助成について、申請に負担のかかる現行の償還払い方式に代えて、現物給付方式を導入できないか。

保健福祉部長 重度心身障がい者医療費助成制度は、心身に重度の障がいのある方の医療費の自己負担分を助成する制度です。現在の償還払い方式では、心身に重度な障がいを持つ方やそのご家族の申請時にかかる負担が大きいため、令和6年4月から現物給付導入に向けて準備を進めています。また、栃木県の補助率が償還払い方式であれば2分の1であるところ、現物給付を実施すると4分の1に引き下げられることから、現物給付

を導入しても補助金を減額しないよう、栃木県への要望を継続しています。

問 東京都江戸川区は、ワンストップ窓口で、ひとり親向け総合支援サービスを行っているが、同サービスについて市の考えは。

保健福祉部長 小山市においては、ひとり親向けのワンストップ窓口ではありませんが、子育て家庭支援課を起点として、支援が必要な家庭には母子・父子自立支援員が庁内外の関係機関と連携して支援に取り組んでいます。庁内関係課の支援につながる際には、関係課職員も子育て家庭支援課の窓口等に同席し、相談に対応しています。また、必要に応じて支援員が関係機関へ同行してサポートを行い、悩みのあるひとり親家庭に継続して関わっています。キャリアアコンサルタントの資格を持つ相談員によるワンストップサポートを実施している江戸川区の事例については、効果や取り組みについて調査・研究していきます。



## 個人質問 (発言順に掲載)



町部 勉  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①防災、危機管理②市内排水対策事業③市内資料館記念館等の利活用

**問** 小山市は災害発生時の相互協力として、他の自治体と防災協定を結んでいます。協定先の備蓄状況の把握や、災害時などのような物資を支援し合うかの取り決めについて問う。

**危機管理監** 災害は、発生時期や規模等によりさまざまな様相を呈するため、協定自治体間で必要な物資や支援方法を調整

することが必要です。このため、日頃から連絡先の確認や情報共有をするなど、多様な災害に対応できる体制作りをしています。また、被災地への物資支援業務を効率化するために内閣府が構築した、物資調達・輸送調整等支援システムを活用し、必要な物資の確保を図っていきます。



荒川美代子  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①市民フォーラム②突風・大雨及び降雹被害③保健福祉行政④消費者トラブル⑤放課後子ども教室

**問** 令和5年7月10日の突風・降雹で農作物への被害が発生した。営農意欲維持のためにも、被災農家に支援が必要と思うが、

**産業観光部長** 今回の突風および降雹による被害は、栃木県農

漁業災害対策特別措置条例および小山市農業災害対策特別措置規則の適用となります。内容は、被害を受けた農作物の病害虫防除や回復等に係る経費を補助するものです。小山市に提出された申請は、栃木県に提出しており、令和5年8月24日に交付決定を受けたところです。今後は速やかに補助金を交付できるように、手続きを進めます。



高橋 栄  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①総合政策行政②総務行政③都市整備行政④保健福祉行政

**問** 民生委員への負担軽減や担い手不足を解消するためにも、他市と同様に民生委員活動費の増額について検討すべきでは。

**保健福祉部長** 民生委員法の規

定により、民生委員に給与は支給されませんが、住民の相談支援や訪問見守りなどの活動に必要な交通費や電話代等の実費を費用弁償として、一人当たり年間6万2000円が国から交付され、これに小山市独自で年間3千円を活動費として加算し、支給しています。民生委員は、高齢者世帯の見守りや児童虐待の防止等、近年、取り組むべき課題が増えており、現在の支給額は十分でないと考えています。このため、市独自の活動費について、近隣の状況を調査研究し、引き上げを検討します。



佐藤 忠博  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①保健福祉行政②総務行政③消防行政④市民生活行政

**問** 高齢化で带状疱疹の発症者が増加傾向にある。带状疱疹ワクチン接種費用は高額であるため、費用の助成をすべきでは。

**市長** 小山市では、小山地区医

師会や新小山市民病院の医師等で構成される小山市予防接種委員会での意見も踏まえ、市独自の助成について検討し、早ければ年内に開始できるように準備を進めています。带状疱疹ワクチンは、1回接種する生ワクチンと、2回接種する不活化ワクチンがあります。費用は、生ワクチンが約8千円で、不活化ワクチンは2回合わせて約4万円となります。いずれのワクチンについても費用の2分の1の助成とし、対象者については50歳以上の方を想定しています。



細野 大樹  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①市民生活行政②建設水道行政③消防行政④絹地区の防災無線整備

**問** 絹地区への防災行政無線の整備について、現在の進捗状況を伺う。

**危機管理監** 絹地区には防災ラ

ジオが届きにくい場所があるため、防災行政無線の屋外スピーカー設置計画を優先的に進めています。進捗状況については、令和4年度に市全域の音達エリア調査および音達のシミュレーションが終了し、その結果を受けて費用対効果の高い高性能スピーカーの導入を検討しています。令和5年度は、先進事例の調査および音達試験を現地で確認する調査等を行い、令和6年度の設置計画の策定に向け、準備を進めていきます。



平野 正敏  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①市民生活行政②教育行政

**問** 学校給食費が物価高騰分補助に加え、令和5年10月から令和6年3月分まで保護者負担も軽減されるが、令和6年度以降の実施について伺う。

**教育長** 小山市では、平成11年

度から24年間、学校給食費の値上げを実施せず、保護者の負担軽減を図ってきました。また、児童生徒に必要な栄養バランスのとれた学校給食を提供するために、食材費の購入補助を実施しています。さらに、令和4年度から、国の地方創生臨時交付金等を活用し、保護者の負担軽減を図っています。令和6年度についても、国の補助金の活用が可能であれば実施したいと考えています。



片山 照美  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①総務行政②オレシヅカフェへ通うための交通手段

**③福祉行政**

**問** 重度心身障がい者の医療費について、現物給付の導入に対する市の考えは。また、現物給付にした際の市の負担額は。

**保健福祉部長** 心身に重度な障

がいのある方や、その家族の医療費助成申請に関する負担軽減を図るため、令和6年4月から現物給付を実施できるように準備を進めています。また、現物給付方式を導入した場合、申請に関する負担が軽減されること、軽い症状でも受診する人が増加すること、県補助金が2分の1から4分の1に減額されること、国民健康保険特別会計の国庫支出金の減額などにより、小山市の財政負担は現在よりも約2億6千万円増加することが見込まれます。



大内 晃子  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①学校給食②教育行政③交通指導員④公共施設

**問** 公共施設の駐輪場やおも

いやり駐車スペースの屋根の今後の設置計画は。

**市長** 小山市立体育館について

は、令和5年度に屋根付きの駐輪場を設置する予定です。おもしろいやり駐車スペースの屋根の設置予定はありませんが、今後の利用状況を見ながら検討します。市民交流センターについては、間々田、桑は屋根付き駐輪場で、小山城南は建物の構造上、自転車に雨に濡れることなく駐車できます。おもしろいやり駐車スペースの屋根は各市民交流センターとも設置していませんが、今後利用者の意見を踏まえ、駐車場の視認性や安全性、駐車スペースの状況等を確認しながら検討していきます。



廣瀬 武蔵  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①災害時における学校での対応②学校体育・部活動  
③小山駅南口連絡通路④健康ポ  
イントアプリの導入

**問** 暑さ指数が高い時、民間施設等を活用しての学校体育・部活動への取り組みについて伺いたい。

**教育長** 民間施設等を活用した取り組みとして、豊田小学校において水泳授業を実施しています。民間施設は雨天でも実施でき、環境・衛生面が徹底され、水泳の指導力が高い点が評価できますが、すべての学校で民間施設を利用して水泳授業を実施するには、移動時間や施設の受け入れ態勢の制約等があります。引き続き、児童生徒の命を守ることを最優先に考えた中で、熱中症による事故防止のために必要な措置を講じていきます。



直井 一博  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①自然環境行政②環境行政③排水対策

**問** 都市宣言をしているネイチャーポジティブとはどのようなものか、市の目標や取り組みを伺いたい。

**市長** ネイチャーポジティブは、2030年までに生物多様性の損失を食い止め、回復軌道に乗せることを目標にするものです。小山市においても平地林の減少、外来生物の増加および気候変動等による生態系の破壊が深刻となっております。これらの問題に対応するため、令和5年10月に全国3例目となるネイチャーポジティブ宣言を行いました。さらに同年度中に生物多様性おやま行動計画を改定し、おやまグリーン・アクションプロジェクト等の事業を通して、自然と人の暮らし、経済が調和する豊かな環境を次世代に継承するため取り組みを進めていきます。



鶴見 貴弘  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①教員の労働環境の改善②校舎等の老朽化③児童生徒の国語力の低下に対する取り組み④学校給食の安全性⑤LGBT理解増進法に関連した学校教育の在り方

**問** 市内のほぼすべての学校において教員不足が課題となっている。教員の負担軽減のために、現在市が実施している取り組みは。

**教育長** 市内の学校では、教員の負担軽減や、児童生徒の教育活動の充実を図るために、教員業務支援員などの市会計年度任用職員を配置しています。また、文書作成業務等を効率化するための校務支援システムや、出欠連絡等の負担を減らすための学校保護者間連絡ツールを導入しています。人的増員については、今後も県教育委員会に要望するとともに、関係各課と協議していきます。

**本会議は  
インターネットで  
ご覧になれます。**



市議会本会議のインターネット中継・録画配信をおこなっています。ぜひご利用ください。

(小山市議会ホームページからリンクしています)  
<http://www.oyama-city.stream.jfit.co.jp/>

**議会だより  
表紙写真募集**



- あなたも「議会だより」に写真を投稿してみませんか。
- 写真は「議会だより」の発行月(1月・2月・5月・8月・11月)にあわせた小山市内の季節感のあるものを募集しています。

あて先/小山市中央町1丁目1番地1号  
小山市議会事務局

- 詳しくは議会ホームページまたは議会事務局(☎22-9463)までお気軽に!



議会日誌

- 7月 議会運営委員会
- 7月18日 議会運営委員会
- 8月 市執行部との定例懇談会／会派代表者会議
- 7月3日 議
- 7月4日 栃木県南6市議会議長会定例会および研修会
- 8月8日 議員説明会
- 8月10日 議会運営委員会
- 8月28日 議会運営委員会
- 9月1日 議会広報委員会／議会改革推進協議会／会派代表者会議
- 9月12日 民生常任委員会
- 9月13日 教育経済常任委員会
- 9月14日 建設水道常任委員会
- 9月15日 総務常任委員会
- 9月19日 予算審査常任委員会／決算審査特別委員会／公共施設等整備調査特別委員会
- 10月 会派代表者会議
- 10月27日 議会広報委員会／議員説明会／議員全員協議会／議会報告会運営委員会
- 10月16日

視察来訪

- 7月 玉名市(熊本県) 8名
- 7月19日 移住定住の取り組み
- 7月20日 結城市(茨城県) 3名
- 7月20日 市道整備状況・都市計画
- 8月1日 八幡市(京都府) 3名
- 8月1日 有機農業産地づくり推進
- 8月2日 入間市(埼玉県) 6名
- 8月2日 新庁舎整備事業

次回定例会の予定

11月30日(木)	本会議 (開会・議案上程)
12月 4日(月)	本会議 (一般質問)
12月 5日(火)	本会議 (一般質問)
12月 6日(水)	本会議 (一般質問)
12月 7日(木)	本会議 (一般質問・付託)
12月11日(月)	委員会
12月12日(火)	委員会
12月13日(水)	委員会
12月14日(木)	委員会
12月15日(金)	委員会
12月22日(金)	本会議 (採決・閉会)

※正式な日程は、後日開催する議会運営委員会にて決定後、小山市議会ホームページでお知らせします。



令和5年第4回定例会の傍聴者数  
9月定例会の傍聴者数は、62人でした。

9月1日= 1人	5日= 5人
6日= 9人	7日= 16人
8日= 31人	27日= 0人



- 7月7日 深谷市(埼玉県) 1名
- 7月7日 オーガニックビレッジ宣言
- 10月6日 那須塩原市(栃木県) 6名
- 10月6日 小山市新庁舎における議会フロアの状況



あの酷暑が居座った夏が過ぎ、この議会だよりが手元に届くころには秋の深まりが感じられる季節になっていくでしょうか。

四月の地方統一選挙により小山市議28名の内7名が新人議員です。6月・9月議会で全員が市政一般質問を行いました。市民の方より頂いた声を受け止め、調査をし、課題解決に向けて質問、一步一步経験が積み重なっていきます。

「小さな自慢が、山ほどあります。」これは、小山市のキャッチフレーズです。が、二宮尊徳の名言の一つに「積小為大」という訓えがあります。小さな努力を毎日コツコツと積み重ねていけば、いずれは大きな収穫や発展に結びつき、やがて市民の大きな自慢となる小山市になるのではないのでしょうか。

市民の皆さまの生活に寄り添った、市議会議員たちの「コツコツ」や、議会の情報が分かりやすく届くよう、議会だよりの発行に広報委員一同心掛けてまいります。(大内)